

すぐ弾けるジャズ・ギター

(VWR-125: JAZZ GUITAR FOR THE BEGINNERS)

インストラクター：矢堀孝一

● 半返し縫い奏法

C7 G7 F7 B7 B7 E7 E7 A7

● ダイアトニック・スケール(C)の例

※ループ化して何度でも繰り返す。

● Cペンタトニック・スケールを使った簡単なフレーズ

※これらのフレーズのアイディアを適当に「歌いながら」弾くような感じがいい。II-V、II-V-I-VIなどダイアトニックの進行なら問題なく使える。さらにオクターブ奏法などもやってみるともっと感じが出る。

● Cペンタトニック・スケール (Aマイナー・ペンタトニック・スケール) のポジション練習にも適したフレーズ

● V7のII-V化

※7thコードはII-Vに分割して考えることができる。II-Vが連続するようになるときはむしろIIの性格が強くなる気がする。IIm的なフレーズを弾くのもけっこうはまる。

このようにII-Vが連続していたりする場合は、IIm7の方に注目するという手がある。

● Dマイナー・ペンタトニック・スケールのロー・ポジションでの練習フレーズ

※Xは「のむ」音で、6Fか7Fを「のんで」いい。

● Dメロディック・マイナー・スケールのフレーズ

● Gブルース・ペンタトニック・スケール(ブルースペンタ)+α

G7-発のときやGΔ(トニック)のときなどに幅広く使える。もちろんGのブルースもこうした一発系フレーズでいける。

● Gコンビネーション・オブ・ディミニッシュ・スケール(コンディミ)

● "Chicken" のコード進行

※白ペンタ系にいくか、Bbm7/E7と考えてみる

● コード・ワークのサンプル

● 企画制作/発売元：リット・ミュージック

※無断複製及び放送・有線放送・公開上映などの無断使用は禁止されています。